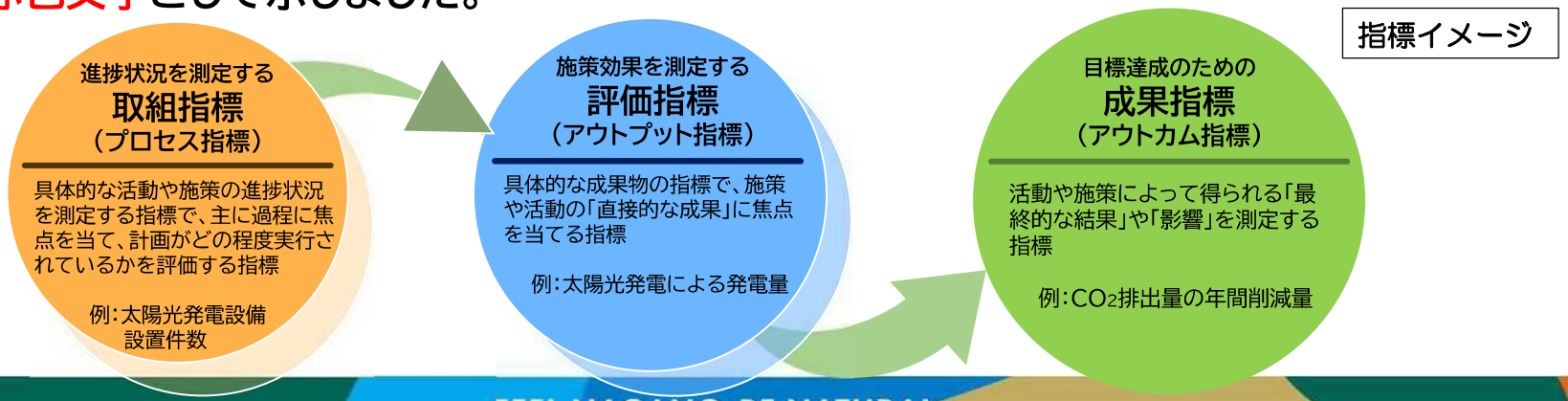
具体的な取組及び指標について

（1）具体的な取組及び指標

6つの施策で定めた基本方針に基づく「 具体的な施策 」及びそれらの施策を評価する「 指標 」について、各施策ごとに整理し掲載しました。

（2）指標の 3分類

指標として考えられる数値を ① 目標達成のための「 成果指標（アウトカム） 」 ② 施策効果を測定する「 評価指標（アウトプット） 」 ③ 進捗状況を測定する「 取組指標（プロセス） 」の 3つに分類し、本計画の指標として採用することがふさわしいと考えられる代表的な取組に基づく指標と数値を赤色文字として示しました。



施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
①脱炭素社会の構築	1 省エネルギーの推進	省エネ行動促進・啓発	省エネ啓発講座の開催数(累計)	4回	延べ20回	省エネ講座の参加者アンケート(今後取り組みたいと思った)	—	70%以上	温室効果ガス年間排出量(市域) 現状値：2,097千t-CO_2(R5カルテ) 目標値：1,518千t-CO_2
		建築物の省エネ化・啓発							
		高効率設備への更新・啓発							
		設備投資による効率化・環境負荷軽減	DXモデル事業補助金活用企業数	7	32	電気使用量(市域)	2,061,562MWh(R6)	1,959,102MWh	
		次世代自動車の普及・充電インフラの整備	充電インフラ設置件数(市域)	95		温室効果ガス排出量(自動車)	634千t-CO_2(R5)	456千t-CO_2	
		省エネ支援制度に関する情報発信	情報の発信件数	9件/年		ホームページのアクセス数	4172回		
		公共施設の高効率設備更新・LED化	公共施設(建築物)のLED化	22%	98%	温室効果ガス年間排出量(市施設)	44,119 t-CO_2	33,730 t-CO_2	
			屋外照明(市管理)のLED化本数	3,635本	5,472本				
		低公害車、次世代自動車の導入等(公用車)	EV導入台数(公用車)	4台					
		公共施設の省エネ性能に関する自己評価	ZEB Ready相当(自己評価)	8件					
	2 再生可能エネルギーの利用促進	地域共生型の再エネ導入促進・啓発	再エネ導入設備容量(市域)	219,537kW(R6)	291,918kW	対電気使用量FIT・FIP導入比(再エネ自給率)	22.5%(R6)	36.3%	
		蓄電池・V2Hと併せた太陽光導入促進・啓発	再エネ啓発講座の開催数(累計)	8回	延べ40回	再エネ講座の参加者アンケート(今後取り組みたいと思った)	—	50%以上	
		低炭素電力・燃料への転換促進・啓発	主催・共催イベント件数(累計)	3件	延べ15件	主催・共催イベント参加者数(累計)	7,100人	延べ35,000人	
		熱利用の推進(廃棄物・太陽・地中熱等)							
		地域循環型電力の推進							
		バイオマス産業都市構想の推進	バイオマス発電設備容量	10,985 kW	13,688 kW	バイオマス発電量(市域)	56,243 MWh	84,501 MWh	
		木質バイオマス利活用促進				未利用バイオマス利用率	51%	61%	
		地域・広域連携によるバイオマス活用	連携市町村数	9市町村	9市町村	剪定枝の活用事業参加者数(累計)	188人	延べ700人	
		公共施設再エネ電力化	低炭素電力の導入量(市施設)	22,148 MWh	33,148 MWh	CO_2削減量(大手電力比・市施設)	6,949 t-CO_2	10,400 t-CO_2	
		公共施設再エネ導入	再エネ設備容量(市施設)	1,868.7 kW	2,468.7 kW	【再掲】温室効果ガス年間排出量(市施設)	44,119 t-CO_2	33,730 t-CO_2	
	3 脱炭素型の地域づくり	公共交通の利用促進・啓発	民間バス、市バス等の利用者数	5,384千人	5,400千人	公共交通で移動できる環境か(アンケート)			
		公共交通の運行環境の改善・利便性の向上							
		自転車利用環境整備・利用促進	自転車道などの整備延長	30.7km	45.1km	【再掲】温室効果ガス排出量(自動車)	634千t-CO_2(R5)	456千t-CO_2	
		エコドライブの普及促進							
		都市交通インフラ整備(車道・歩道)	中心市街地の歩行者・自転車通行量	145,062人/日	137,000人/日	中心市街地の人口	9,587人	9,800人	
		都市再生・コンパクトなまちづくり							
		シェアサイクル・サイクルツーリズム推進							
		CO_2吸収源の確保(森林整備)	間伐面積	71ha	130ha	森林のCO_2吸収量	125,297 t-CO_2(R6)	125,816 t-CO_2	
		CO_2吸収源の確保(グリーンインフラ)	都市公園・緑地面積	2,955,634ha	2,961,729ha				

※ 表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。

施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
② 気候変動への適応	1 理解と行動変容の促進	気候変動に関する学習機会の提供	気候変動に関する啓発講座等の開催数	5回	現状以上	気候変動講座参加者アンケート（気候変動について理解できた）	—	70%	「長野市では、地震や大雨などの災害への備えができている」 ※R8 年 11 月企画課でアンケート実施予定 現状値： 目標値：
		健康維持・増進の案内と連携した情報発信	健康教育等による熱中症予防啓発	384 回 9,280 人	現状以上	気候変動に関するホームページへのアクセス数	2,029 回		
		防災・減災案内と連携した情報発信	気候変動への適応に関する事業所向けの情報発信件数	年 1 回 912 件	現状以上				
		気候変動影響の情報収集と適応策の検討							
	2 高温・暑熱対策	熱中症予防に関する情報提供	【再掲】健康教育等による熱中症予防啓発	384 回 9,280 人	現状以上	熱中症搬送者数(5 月～10 月)	243 人	128 人	
		指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の確保	クーリングシェルター指定施設数	33 箇所	66 箇所				
		学校施設へのエアコン設置							
		緑の保全・創出によるグリーンインフラの推進							
		市の実情に即した感染症発生予防の推進							
		まん延防止の施策							
		検査の実施体制、医療提供体制の確保							
		蚊の駆除対策等についての啓発							
		温暖化に対応した栽培方法普及・栽培品種転換への普及支援	農地・水・環境保全向上事業補助件数	3 組織	現状以上				
		スマート農業用機械による情報提供							
	3 防災力の向上	災害時相互応援協定・応援協定の拡充	エネルギー供給事業所との協定締結数	3	10	自主防災組織が実施する防災訓練の実施率	87.1%	100%	
			流通・エネルギー提供事業者との協定締結件数	19	37				
		情報の収集・伝達・発信体制の整備							
		減災に重点をおいた対策の推進							
		地域実情に応じた対策の推進							
		要配慮者等への支援の充実							
		流域治水対策の推進							
		洪水浸水想定区域図等の作成、見直し							
		ハザードマップと連携した地域の防災マップの作成支援							
		ハード整備による防災・減災対策の推進							
		雨水流出抑制の推進	雨水貯留施設設置助成件数	33 基	78 基	雨水貯留施設設容量	7,942ℓ	16,200ℓ	

※ 表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。

施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
③ 自然環境・生物多様性の保全	1 山の自然環境・生物多様性の保全	国立公園内の自然保護や観光振興	保護地域・ＯＥＣＭ※1の新規・追加（面積または件数）	０ ha	3,000 ha				「長野市では、自然や緑の中で過ごしたり楽しんだりできる」 ※R8 年 11 月企画課でアンケート実施予定 現状値： 目標値：
			奥裾花自然公園保全・再生事業参加者数	14 人	現状維持	奥裾花自然公園入園者数	2,643 人	現状維持	
		希少生物の調査・保護	継続的調査により生息を確認する希少生物の数	４種	現状維持	継続的調査により生息を確認する希少生物の確認地点数	23 地点	現状維持	
		外来生物の周知と対応							
		飯綱高原の復元事業の継続的な実施	復元事業調査回数	２回	現状維持				
		森林経営管理による森林整備等の推進	間伐面積	71ha	130ha				
						林業従事者新規雇用者数	５人	５人	
	2 里の自然環境・生物多様性の保全	希少生物の調査・保護	継続的調査により生息を確認する希少生物の数	４種	現状維持	継続的調査により生息を確認する希少生物の確認地点数	23 地点	現状維持	
		里山の生態系・生物多様性の保全	有害鳥獣の捕獲数	3,775 頭（羽）	5,000 頭（羽）	野生鳥獣による農業被害額	82,305 千円	75,720 千円	
			鳥獣侵入防止柵の年間設置延長（km）	52.3 km	40 km				
		環境に配慮した農業の促進							
		外来生物の周知と対応							
	3 街の自然環境・生物多様性の保全	緑育の推進	緑育イベント等の開催回数	63 回	70 回	緑育イベント等の参加人数	2,024 人	2,100 人	
		市街地の緑の保全・創出	都市公園・緑地面積（ha）	2,955,634 ha	2,961,729 ha	市街化区域の緑被率（%）	19%	19%	
						市民一人あたりの都市公園面積（㎡/人）	8.74 ㎡/人	10 ㎡/人	
		外来生物の周知と対応							

※　表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。

※1 OECM ･･･ 保護地域以外で生物多様性保全に資する地域（環境省ホームページより）

施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
④ 未来へつながる快適な環境	1 安全・快適な生活環境の形成	大気汚染防止法に基づく特定事業場への立入調査・啓発	大気汚染防止法に基づく特定事業場及び解体現場等への立入件数	計画件数 実施割合	100%	有害大気汚染物質・ﾀﾞｲｵｷｼﾝ類（一般大気）環境基準値等達成率	100%	100%	一般大気環境基準達成率（光化学オキシダントを除く） 現状値：100% 目標値：100%
		水質汚濁防止法に基づく特定事業場への立入調査・啓発	水質汚濁防止法に基づく特定事業場への立入件数	計画件数 実施割合	100%	市内中小河川 10 河川の BOD 平均値	1.5mg/L	現状以下	
						市内中小河川 7 河川の水質階級Ⅰの地点数	7 地点	現状維持	
		「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」（昭和 50 年 7 月 29 日環境庁告示第 46 号）及び「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」（昭和 51 年 3 月 12 日環境庁長官勧告）に基づく新幹線騒音・振動の測定	新幹線鉄道騒音振動の状況把握・必要時施設管理者へ改善要望	状況把握	実施済み	北陸新幹線鉄道騒音環境基準達成率	17%	現状以上	
		騒音規制法に基づく自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価の実施	自動車交通騒音等の状況把握	状況把握	実施済み	自動車騒音環境基準達成率	99%	現状以上	
	2 美しいまちなみの保全と創出	まちの美化の推進	地域等の環境美化ボランティアの登録団体数	0 団体	10 団体	中心市街地の路上ポイ捨て吸い殻本数（年間）	522 本	300 本	
		文化財の保存及び活用と環境整備の推進	文化財保護活動参加者数	2,663 人	2,500 人	指定文化財等件数	560 件	575 件	
		放置自転車の発生抑制	自転車等整理区域からの放置自転車撤去数	100 台	100 台				
		公共交通ネットワークの維持・確保	市民一人当たりのバス・鉄道などの公共交通機関を利用した回数	125.6 回／人 (R6 年度)	130 回／人				

※　表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。

施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
⑤ 循環型社会の構築	1 ごみ減量の推進	家庭ごみの減量・分別	生ごみ自家処理機器購入費補助金交付件数	282 件		1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	388g/人・日	377g/人・日	市民1人1日当たりのごみ総排出量 現状値：840g/人・日 目標値：814g/人・日
		事業ごみの減量・分別				事業系ごみ排出量（年間）	38,222t		
		リユース拠点整備	リサイクルプラザにおけるリユース・リペア品数	14,913 個		リサイクルプラザにおけるリユース・リペア実績重量	11.1t/年		
		回収した剪定枝葉の堆肥化等による資源循環				剪定枝葉回収量	6,001t		
		食品残渣リサイクル							
		自転車リユース				放置自転車リサイクル台数	260 台		
		食品ロスの削減	フードドライブ提供重量	1,318kg		家庭系食品ロス排出量	4,114t（R6 推計値）	3,689t	
		汚泥リサイクル				し尿汚泥等の堆肥化率	100%	100%	
	2 廃棄物の適正処理	集積所整備支援	ごみ集積所設置改修補助棟数	98 棟		ごみ集積所設置改修補助額	6,354 円		
		ごみ処理施設の運営管理・整備							
		廃棄物処理事業者の指導と育成・適正処理監視							
		ＰＣＢ管理							
		し尿処理施設整備							
		プラスチック使用削減のための啓発				リサイクル率	26.0%		
		農業廃棄物の適正処理の促進							
		資源回収及び集団回収の推進				資源回収量	6,108,459kg		
		市民協働活動の推進	環境美化説明会開催回数	23 回		環境美化説明会参加人数	577 人		

※　表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。

施策	基本方針	具体的な取組	取組指標			評価指標			成果指標
			指標の名称	現状値	目標値	指標の名称	現状値	目標値	
⑥ 環境意識の向上と実践	1 協働による環境保全活動の推進	事業者との協働体制の整備	連携事業者数	53社					成果指標なし 「環境意識の向上と実践」は、施策の総合的な評価となるため、数値での評価が出来ない。
		市民、NPOとの協働体制の整備				ゴミゼロ運動参加者数	36,236人	現状維持	
			ながの環境パートナーシップ会議の会員数	113人		ながの環境パートナーシップ会議の活動参加者数	2,720人		
		環境学習を行うための体制づくり	こどもエコクラブ登録者数	63人					
	2 環境の学びと体験の場の確保	学校での環境教育の推進	環境教育教職員研修講座参加者数	15人					
		環境関連施設の見学推進	ながの環境エネルギーセンター・資源再生センター見学者数	R7資源再生センター見学者1,422人					
		市民向け環境学習	市民向け環境学習会の開催回数	13回	15回				
	3 環境情報の収集・把握と提供推進	広報・啓発活動	環境関連イベントの開催回数（環境部）	23回	25回	環境関連イベントの参加者数（環境部）	15,483人	15,500人	

※　表内の赤字で示す「具体的な取組」、「取組指標」、「評価指標」、「成果指標」は、第四次長野市環境基本計画の指標として採用することがふさわしいと考える項目です。